

<多治見空手道教室だより>

H30. 6. 1

5月5日の岐阜県少年少女選手権大会が終われば、事務局の仕事も一段落するのではと、淡い期待をしていましたが、6月上旬に行われる審判講習等の準備や、7月8日にふれ愛ドームで行われる東海ブロック大会と東海地区選手権大会の準備等、その後の拳和会大会の日に日体協の講習会も控えており、身体は1つしかないのに、次々とスケジュールが沸いて来て、自分の無力さを痛感しています。

まともに稽古にも行けずに、迷惑を掛けていますので、他の指導者や育成会の皆様にも、ご協力をお願い致します。

今日のお便りは高校生のインターハイ予選と多治見市民大会、初夏昇級試験結果についてお伝えします。

記

1. 高体連インターハイ予選 5/12~13 (土・日) メモリアル剣道場

高校生は12日の土曜日と13日の日曜日にインターハイ予選があり、土曜日は点数制の予選でベスト8を選びましたが、教室の3人は予選は皆バツサイで、萌と鼓がそれぞれのコートでの4位通過、有実夏残念ながら予選で敗退してしまいました。

日曜日は7人の審判による赤青の旗判定で、準決勝は2人ともニーパイポを打ちましたが、どちらもコートの1位と当たって負けてしまいインターハイへの出場を逃しました。



萌と鼓のニーパイポ

2. 第60回多治見市総合体育大会空手道競技 5/20 (日) 多治見市総合体育館第2競技場

中学生が本部の特練で4人棄権したため、例年の様には良い成績は取れませんでした。流石に県大会組は形では文句なく頑張りました。

組手はやっぱり健琉以外は高校一般しか通用しませんでした。

(形の部) 幼児・小学1年生: **優勝=西川原利紅**、準優勝=畑中康佑紅、3位=榎田翔聖、

2年生: **優勝=浅井健琉**、3年生: **優勝=勝又歌音**、4年生: **優勝=前川源太**、

5年生: **優勝=浅井丈一朗**、準優勝=高内陸豊、6年生: **優勝=高倉滉生**、準優勝=西川原未侖、

高校一般: **優勝=前田有実夏**、準優勝=木俣 鼓、3位=佐々木康輔、

(組手の部) 小学1・2年の部: **優勝=浅井健琉**、

高校一般男子: **優勝=大谷旺史**、3位=前田 裕治、高校一般女子: **優勝=木俣 萌**、

[総評]・形では棄権した中学以外は優勝しましたが、2位・3位を他の道場に取られた人は反省が必要。

組手は初心者以外にやる基本は、早く飛び込む基本だけで十分で、号令を掛けて突きを出させるのではなく、ホイッスルを鳴らしても、勝負始めと同じで5秒以内の先取り1本など、先の先か後の先で、自分で攻めてポイントを取る習慣を付けさせる事が大切です。

県の組手の強化でも、大人がメンホーを右手に持って、パッと右に出した所に、1列に並んだ生徒が飛び込みながら突きを出す練習や、ミットを同様にパッと出した瞬間に突く練習などを繰り返していました。

飛び込みながらの突きが早く、しかも突いた後の引きも良かったです。

何時でも紹介するので、指導者や生徒も組手の強い道場に勉強に行ってください。



利紅

康佑

翔聖



健琉

歌音

源太



丈一朗

陸豊

滉生

未侖



康聖デビュー



有実夏

鼓



康輔



健琉上段突き



前田：大谷上段蹴り



萌中段突き

3. 初夏昇級試験 5/26 たじみ陶生苑集会室



牧村 的場 今村



拳和会多治見空手道教室の参加者

[一般部] 4級下：今村真也、5級上：○牧村祐子、5級中：的場 広

[少年部] 1級上：○中山結衣、1級中：浅井健琉、大隅創堅、

7級上：☆大竹優吾、7級中：的場空我、梶田翔聖、9級下：的場大河、

今回は昇級試験の連絡をしてから、余り練習が無かった割には、上手な人もいましたので頑張ってください。
飛んだ級の認定料も、お支払い頂きます。



大河

優吾

翔聖

空我

結衣

健琉

創堅